



「千曲坂城クラブ」について



長野県千曲市教育委員会 指導主事
千曲坂城クラブ 総括コーディネーター
山根 義夫

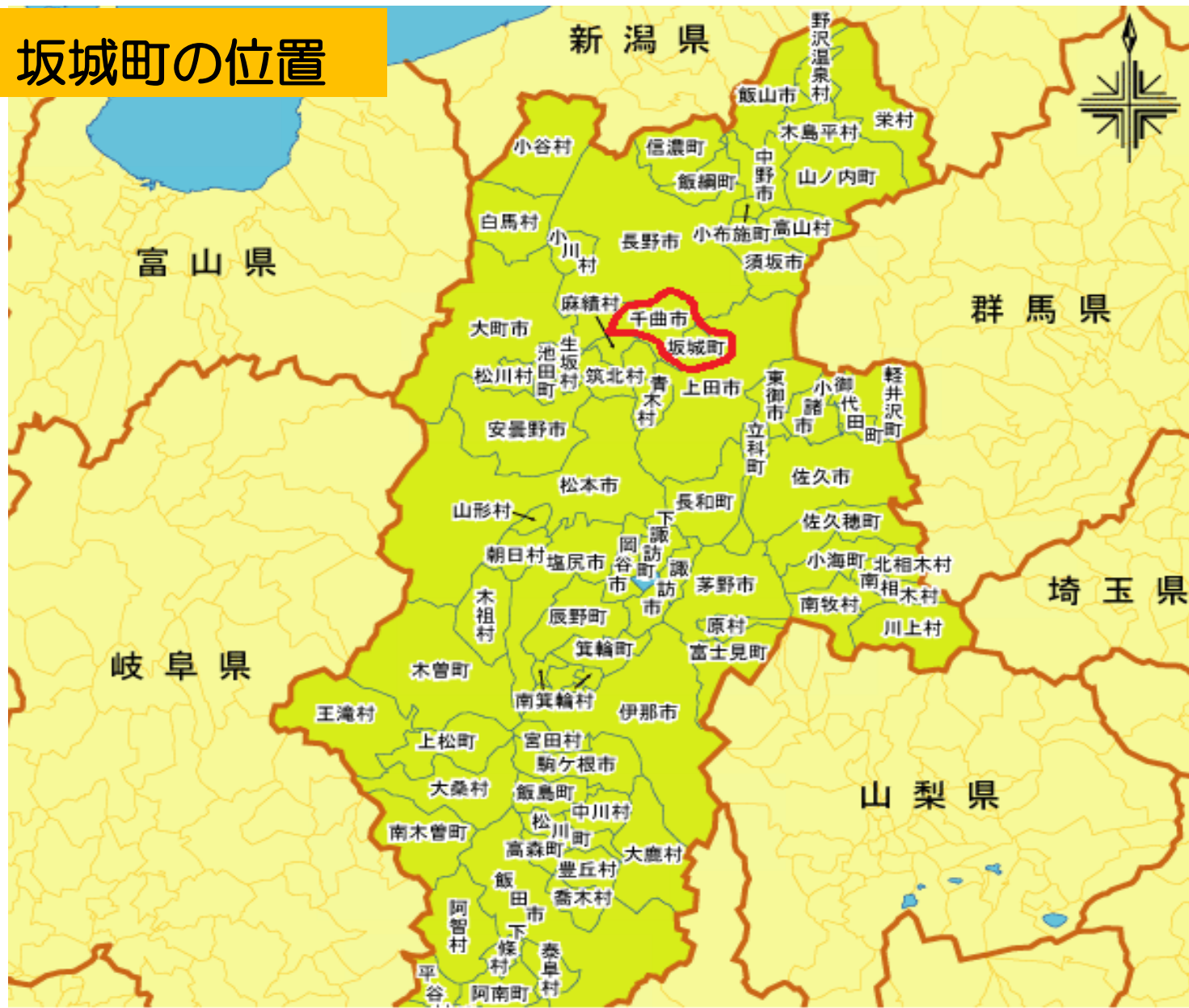


制作者 坂城中学校 3年 山崎 暖斗
〈デザインの趣旨〉

「CSC」のまわりの星は、千曲市・坂城町の小・中学校の数を表しています。小さい星が小学校、大きい星が中学校です。中央にある3本の波線は、千曲市と坂城町をつなぐ千曲川を表しています。千曲川の上に描いた千曲市と坂城町を一つにした地図で、市と町の一体感を表現しています。



千曲市・坂城町の位置



千曲市・坂城町の概要

千曲市 人口約58,000人



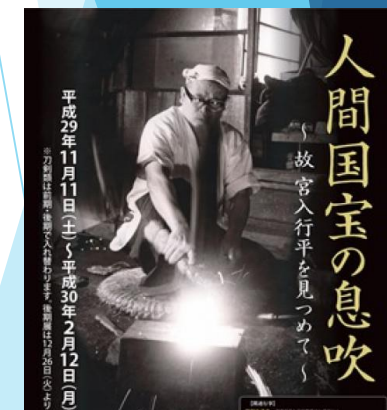
開湯120年を迎える戸倉上山田温泉、日本遺産に認定された姨捨「田毎の月」、一目十万本といわれる「日本一のアんずの里」等の観光、リンゴ・ブドウ・トルコギキョウ栽培、ハイテク産業・精密加工業・食品産業が盛ん



坂城町 人口約14,000人



中小企業を中心に多数の企業・工場が所在する工業の町、バラと日本刀による観光、リンゴ・ブドウ栽培が盛ん



更埴＝千曲市・坂城町はかつて更級郡と埴科郡

千曲市・坂城町の中学校概要

千曲市 9小学校・4中学校

戸倉上山田中学校	生徒数514人	部活動加入率85.4%
埴生中学校	生徒数237人	部活動加入率73.8%
更埴西中学校	生徒数272人	部活動加入率60.0%
屋代中学校	生徒数393人	部活動加入率70.2%

県立稻荷山養護学校・県立屋代附属中学校

坂城町 3小学校・1中学校

坂城中学校	生徒数331人	部活動加入率75.8%
-------	---------	-------------

更埴地区（千曲市・坂城町中学校）

部活動加入率73.0% 年々低下 帰宅部・学校外のクラブ参加の増加

クラブ設立までの経緯

令和2年9月 国から「学校の働き方改革をふまえた部活動改革」

千曲市教育委員会が主となり部活動改革の検討開始

更埴地区中学校部活動検討委員会

※千曲市・坂城町が同一歩調で部活動を行うために設置された会

○部活動顧問へのアンケート

○文部科学省地域部活動推進事業研究指定校(長野市裾花中学校)

関係機関・団体等へのヒヤリング及び打ち合わせ

・県教委スポーツ課 ・スポーツ安全協会 ・県中学校体育連盟

・スポーツ団体 文化芸術団体 ・商工会議所 ・上田税務署 ・三井住友生命

・顧問弁護士 ・千曲市地域公共交通活性化協議会 ・郡校長会、教頭会 等

□関係各課との協議・調整

□総合教育会議・教育委員会定例会・議会等への説明

⇒コロナ禍による制約

⇒「地域移行」に対する理解の難しさ

- ・行政
- ・学校
- ・保護者
- ・地域

⇒推進への温度差

 地域移行基本案の作成 令和2年9月～

中学校部活動地域移行推進会議設立

令和4年4月

地域移行基本案の承認
令和4年7月

〈推進会議メンバー〉

- 千曲市スポーツ協会会長
 - あんず楽友協会会長
 - 郡市PTA連合会会長
 - // 副会長
 - 更埴校長会
 - 更埴中学校体育連盟
 - 有識者
 - 坂城町体育協会会長
 - 坂城町公民館長
 - 千曲市教育委員会
教育部長、教育総務課長、スポーツ振興課長、文化課長、生涯学習課長
 - 坂城町教育委員会
教育文化課長
- 〈事務局〉
千曲市教育委員会教育総務課学校教育係
関係各課係長・担当
坂城町教育委員会教育文化係長

クラブ運営準備会議

令和4年8月

〈準備会議メンバー〉

- 前千曲市スポーツ協会会長
 - 坂城町公民館長
 - 千曲市吹奏楽団長
 - 野球、水泳、剣道、吹奏楽専門委員長
 - 更埴校長会
 - 更埴中学校体育連盟
 - 有識者
- 〈事務局〉
千曲市教育委員会教育総務課学校教育係
関係各課係長・担当
坂城町教育委員会教育文化係長

運営準備会議で具体案を作成
→推進会議へ提出・承認

更埴地区中学校部活動顧問会

生徒・保護者への説明会

- 1、2年生徒 ※各中学校で実施 5回
- 1、2年生保護者 ※各中学校で実施 5回
- 新入生保護者 ※各中学校で実施 5回
- 新入生 ※各小学校で実施 12回

地域住民への説明

- ※市町の「広報誌」への掲載
- ※説明動画の配信



「千曲坂城クラブ」設立について - YouTube

www.youtube.com

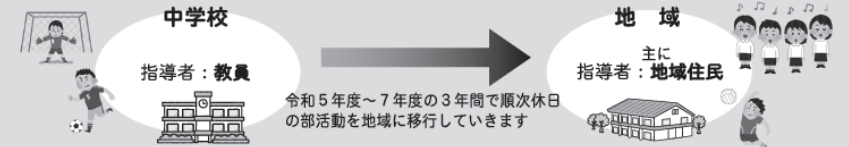
令和5年3月 クラブ設立総会



中学校部活動の「地域移行」とは

中学校の部活動を「学校の活動」から、地域の文化・スポーツ団体が行う「地域の活動」に移行していくことで、子どもたちが多様な活動を体験できる機会と、将来にわたり継続して活動に取り組むことができる環境の整備を進めるものです。

国は、令和5年度から3年間を「休日の部活動の地域移行にむけた改革集中期間」としています



これを受け、現在、坂城町と千曲市では、学校や地域と連携を図りながら、令和5年度から休日の部活動を段階的に「千曲坂城クラブ」という地域クラブ活動へ移行するための準備を進めています。

中学校部活動の

『地域移行』って？

中学校へ入学したら好きな部活動をやりたい。こんな思いを抱きながら中学校へ進学し、部活動に青春をかけた人も多いのではないだろうか。これまで部活動は、学校教育の一環として、中学校の先生の献身的な支援により維持されてきました。しかし、少子化などの進行により、学校だけでは部活動を存続させていくことが難しくなっています。これらの状況を踏まえ、国は中学校の部活動を学校から地域へ移行する方針を決定しました。

これまでの部活動を維持していくことは難しい！

生徒数の減少により、ひとつの中学校だけでは、部活動が成り立たなくなっています。

例えば、野球部の家から、チームが作れなくなっています。また、生いっくに伴い、先生のため、子どもたちにも活動の機会を提供することが難しくなっています。そして現在、先生も退職中、専門性や豊富な生力が部活動顧問を

を継続していくことも、大変難しい状況となっています。

学校部活動から

中学校部活動地域移行

「千曲坂城クラブ」設立について



千曲市教育委員会
坂城町教育委員会



千曲坂城クラブについて

⇒子どもたち・保護者・地域の多様なニーズに可能な限り応じたクラブを目指します。

- ・「もっと強くなりたい」「専門的指導を受けたい」「○○をやりたい」「楽しみたい」といった子どもたちのニーズに可能な限り応えるクラブにします。

⇒基本理念:すべての子どもたちにスポーツ・文化芸術活動を保障する

- ・「こんな経験をさせたい」「様々な活動で成長させたい」保護者のニーズに応えるクラブにします。
- ・「子どもたちに教えたい」「この活動を普及させたい」地域のニーズに応えるクラブにします。
- ・「アーバンスポーツ」「ゆるスポ」「部のなかった文化活動(例:将棋・百人一首等)」も指導者がいて希望する生徒がいれば立ち上げが可能です。

⇒**クラブ指導者として活動したい学校職員は「兼職等承認願い」**を市町村教育委員会へ提出し、承認を得て活動できるようにします。

⇒「長野県中学生期のスポーツ活動指針」「長野県中学校の文化部活動方針」「更埴地区中学校部活動大綱」を踏まえて、**健康に配慮して活動を進めます。**

⇒千曲市・坂城町に住む多くの方に参画いただき、

千曲市・坂城町の新たなスポーツ・文化芸術環境を構築するクラブを目指します。

千曲坂城クラブの仕組み

坂城町教育委員会 千曲市教育委員会

指導・支援

千曲坂城クラブの活動には、班ごとの活動、合同での活動があります。

会長(千曲市・坂城町教育長)

千曲坂城クラブ運営委員会

千曲坂城クラブ事務局

コンディショニング
サポートスタッフ

【開設専門部】

- バレーボール
- バスケットボール
- ソフトテニス
- 卓球
- 水泳
- 剣道
- 柔道
- バドミントン
- ハンドボール
- サッカー
- 陸上競技
- 軟式野球
- 吹奏楽
- 合唱 ○美術

【中学校ごとの班】

- 大峰班(坂城中学校)
- つばさ班(戸倉上山田中学校)
- おおとり班(埴生中学校)
- 田每班(更埴西中学校)
- 杏苑班(屋代中学校)
- 鳩班(屋代附属中学校)



支援

スポーツ団体・文化団体・地域の方々

「段階的に」地域移行をすすめます

今まで学校が担ってきた部活動を、地域移行するには多くの課題があります。したがって、

令和5年度は、地域移行が可能な部から、少なくとも月1回程度地域移行します。



令和7年度までには、すべての部で、休日の部活動の一切を地域移行します。

※休日は、ほぼ地域移行はできる見通し



平日については、可能な部から移行します。 ※平日は大きな課題

指導者は地域の方が担います



- ・指導者は「**スポーツ・文化芸術活動を通して中学生の健全育成に寄与する志がある方**」にお願いします。
- ・教職員でクラブ指導を希望する場合は「**兼職等承認願**」を提出し、承認を得ることで指導者になれます。
- ・指導者は全員「**指導者登録届**」をクラブ会長へ提出します。
- ・指導者には、予算の範囲で謝金を出します。また予算の中から、スポーツ安全保険に加入していただきます。

※クラブの成否を決める課題の一つは「**指導者の確保**」

⇒180名(10月1日現在)

※平日の指導者の確保が課題

指導者の希望があった場合 希望者



各学校の顧問の先生



専門部の代表・事務局



千曲坂城クラブ事務局



「指導者登録届」提出へ

千曲坂城クラブ 指導者登録届 (案)

千曲坂城クラブ会長 様

私は、下記の指導者規定に同意し、千曲坂城クラブの指導者 _____ とを申請します。

千曲坂城クラブ指導者規定

- 1 スポーツ・文化技術活動を通して、青少年の健全育成に寄与する志をもって指導にあたること。
- 2 活動するにあたり、下記(1)～(4)に留意し指導すること。
 - (1) 生徒の人間性や人格を尊重し、体罰、悪言等の人権を損なう行為が決しておこらないよう指導にあたる。
 - (2) 単に技術的な向上を目指すだけでなく、人としてのマナーや礼儀、仲間との協調性、および強く目的に向かって努力する姿勢など、スポーツや文化技術活動を通して良き社会人として生きる力を育む場となることを目指して活動を進める。
 - (3) 活動は、参加者の安全・健康を第一に考え、活動内容に十分留意して行い、安全や健康確保の確保が不十分な練習や過負荷な練習によるけが等、健康を害することがないように十分に配慮して活動を進める。
 - (4) 活動する施設の開放・施設、清潔等の整美は、指導者の責任で行う。活動に使用する備品の管理も指導者が行う。
- 3 中学校に部活動がある活動においては、**部活動顧問と指導の方向性や練習計画など情報交換を密に行い、連携した指導**となるよう努めること。
- 4 活動の専門性及び、中学生の指導者としての専門性を高めるよう研修に励むこと。
- 5 上記の指導者規定に反し、千曲坂城クラブの趣旨から逸脱した指導を行う指導者については、運営委員会の承認を得て、指導者登録から削除することもある。

氏名 _____ 印 _____

生年月日 昭和・平成 年 月 日

住所 _____

連絡先 _____

資格の有無 無・有()

※個人情報は、クラブ運営のみに使用し、情報の管理を徹底します。

地域指導者の謝金〈休日〉

平日についても同額の予定で検討中

- (1)謝金については、**1時間程度900円とし、2時間程度1,800円、3時間以上指導した場合には、2,700円を支払う。**
- (2)30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げとし、**1日の謝金の上限は、2,700円**とする。
- (3)謝金は、源泉徴収率10.21%が差し引かれる。
- (4)地域指導者として活動した年の翌年の1月末までに、「報酬の支払調書」を各指導者へ送付する。

旅費 旅費は、支払わない。

旅費については今後の大きな課題 練習試合・大会参加等

その他

- (1)謝金については、国、県、市町からの補助金額等によって変更する場合がある。変更については、千曲坂城クラブ運営委員会に於いて協議し、クラブ総会の承認を得て決定する。
- (2)旅費については、前3項のとおりクラブからは支払わない。但し、県大会以上の大会参加については、千曲坂城クラブ運営委員会に於いて協議し、予算（財源）の範囲内で経費の一部を補助できるものとする。なお、経費の一部を補助した場合は次の総会で報告するものとする。

部活動とクラブの関係

- 当面の間、平日は部活動として部活動顧問が指導、休日はクラブとして地域の指導者が指導することが基本です。部活動顧問とクラブ指導者は、コミュニケーションを密にして、大きな指導の方向を共有し、それぞれの指導者の持ち味を生かして活動を進めます。

顧問（学校職員）と地域指導者の意識の差

- 将来的には、平日の部活動もすべてクラブとすることが理想

どのタイミングで完全移行するか？



クラブに参加するには **～やりたい子どもがやれる～**

- ・クラブへの参加は、**千曲坂城クラブの趣旨に賛同する生徒、保護者が参加することになります。**あくまで**任意の参加**です。クラブへの参加を強要されたり、不参加によって不利益を被ったりすることがないようにします。
- ・クラブ入会には、「入会届(兼誓約書)」の提出が必要です。
⇒917名加入(約67% 10月1日現在)
- ・指導者と参加を希望する生徒が入れば、**新しい活動をはじめめることも可能です。**



費用について

～家庭の経済状況は関係なく～



- ・全員が「**スポーツ安全保険**」に加入します。
※**自己負担**となります。
- ・指導者への謝金をはじめ活動に必要な経費、クラブ運営に必要な経費等の**会費徴収**が必要になります。また、会費のほかに、それぞれの専門部、班の活動で必要な経費がかかる場合があります。
すべて受益者負担が原則となります。
 ※年会費 3,000円(保険代800円含む)
- ・中学校の施設、用具等は、可能な限り優先して利用できるようにします。また市、町の施設の利用も可能です。
使用料は100%減免となります。

学校に部活動がなくても、 クラブには入会できる

「バレーボールがやりたいけど自分の通っている中学校には部活動がない」という生徒も、クラブのバレーボール専門部に参加することができます。

クラブには、千曲市・坂城町の生徒であれば、だれでも参加できます。

大会参加については、「部」と「クラブ」の二重登録はできません。詳しくは、後日、顧問から説明があります。



指導者研修の実施

千曲坂城クラブ設立に伴い、地域指導者(教職員を含む)による指導がスタートしました。生徒たちの安心・安全を確保していくことはもちろん、よりよい活動にしていくためには指導者の力量を向上させていくことが必要です。また保護者・地域の方々からより信頼を得ていくためにも指導者としての絶え間ない研修が求められます。

つきましては、指導者研修を実施しますので受講をお願いいたします。指導者の皆様の負担を軽減するために、オンラインによる研修としますのでご了承ください。

なお、千曲坂城クラブ規約第16条2 「地域指導者は、クラブが勧める研修会に参加するよう努めるものとする。」と規定されています。



これからの指導者に求められること

長野県教育委員会事務局スポーツ課
和田 直也

思春期のころとからだ

～思春期を理解し、子どもを支える～

公認心理師 福田 菜津子

※研修テーマ・講師は予定です。変更される場合もあります。

- 研修1 体罰・ハラスメント防止について①
講師 長野県教育委員会スポーツ課指導主事
- 研修2 スポーツの価値と中学生の心と体
講師 松代総合病院スポーツ整形外科部長 松永 大吾
- 研修3 思春期のころとからだ
講師 公認心理師・養護教諭 福田 菜津子
- 研修4 救命処置と熱中症について
講師 戸倉上山田消防署
- 研修5 体罰・ハラスメント防止について②
講師 長野県教育委員会学びの改革支援課指導主事
- 研修6 いじめを見逃さないために
講師 学校心理士 兒玉 淳子
- 研修7 スポーツ傷害とその予防について
講師 ゆたか整骨院 松林 豊
- 研修8 個人情報取り扱い及び著作権について
講師 千曲市教育委員会指導主事 町田 祐介
- 研修9 中学生期の栄養・食事について
講師 管理栄養士・栄養教諭 土田 昌子

学校間移動の試行 今後多くなってくる！

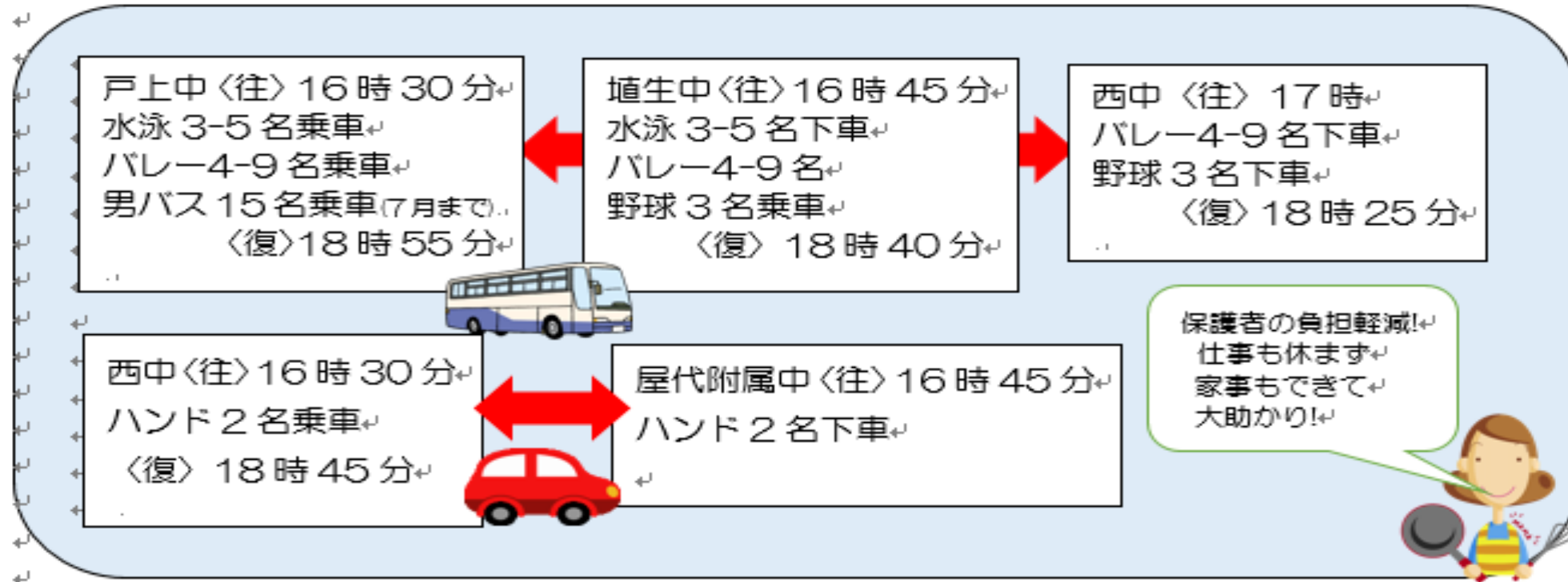
チームが成り立たない
指導者がいない

移動手段及び学校間移動ルート

- ルート1 タクシー 22日 ※7月県大会まで 5/9-7/20
- 往路 更埴西中(16:30)~屋代附属中(16:45)
 - 復路 屋代附属中(18:30)~更埴西中(18:45)
- ルート2 マイクロバス 35日 ※11月まで 4/17-11/17
- 往路 戸上中(16:30)~埴生中(16:45)~西中(17:00)
 - 復路 西中(18:25)~埴生中(18:40)~戸上中(18:55)



マイクロバス・タクシーに乗り込み
練習場所へ



寄せられている声より

- より専門的な指導が受けられる環境になっていて、競技力を高められそう。
- 自分の学校に部活動がなくても、練習できる環境があってうれしい。
- 高いレベルを目指す人にとっては、向上心の高い人達と練習できるのでいい。
- 他校の人とも交流する機会が増え、良さに気づいたり、課題が明確になったりしていい。
- 移動が大変に感じる。●クラブに入っている人といない人がいてとまどいがある。



- 専門外の部活動を指導しなければいけない負担が減ってありがたい。
- 休日に部活動がないと家庭のことができてうれしい。
- 専門的な指導者とかかわれ勉強になる。
- 他校の生徒・指導者との交流は、よい刺激となる。
- 働き方改革が進むと思う。
- 生徒指導が心配。●平日がどうなっていくか心配。●クラブに参加しないと、生徒・保護者・地域からの評価が心配。



- より専門的な指導のできる指導者（県選抜のスタッフなど）が教えてくれるのでありがたい。
- 学校に部活動が設置されていなくても、クラブとして活動できる環境があっている。
- ライセンスの所持なども明記されているので学校外の活動でも安心できる。
- 学校間移動の交通手段を確保してもらいありがたい。今後も継続して欲しい。
- 練習場所の送迎には負担感がある。
- 今後、平日も含めどのようになっていくのか不安がある。



秋（10月）からの試行 **チームが成り立たない班のために**

サッカー専門部 田每班4名⇔おおとり班 20回

軟式野球専門部 おおとり班2名⇔田每班 24回

バスケットボール専門部 田每班4名⇔つばさ班 22回

バレーボール専門部 田每班2名⇔つばさ班 26回

剣道専門部 田每班6名⇔大峰班 6回

学校間移動



タクシー利用

財源の確保に向けて 安定した財源の確保が最大の課題！！

千曲坂城クラブ 賛助会員募集のご案内 すべての子どもたちにスポーツ・文化芸術環境を！

個人年会費 一口 1,000 円から
法人・団体年会費 一口 5,000 円から



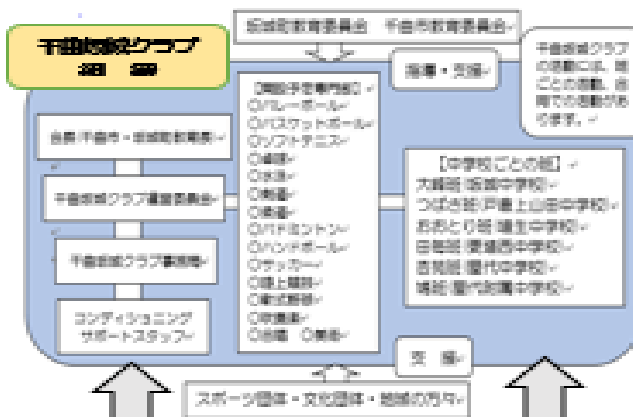
人生を豊かにしてくれるスポーツ・文化芸術環境をすべての子どもたちに！

「千曲坂城クラブ」とは？

令和5年3月23日設立

「千曲坂城クラブ」は、中学校部活動の段階的・地域移行に向けて、千曲市教育委員会と坂城町教育委員会で設立したクラブです。このクラブは、中学校部活動に代わる「新たなスポーツ・文化芸術環境の構築」を目指しています。

※中学校部活動の段階的・地域移行
一斉開2年9月に文部科学省が示した方針



賛助会員について

クラブ運営は、生徒からの年会費と市町からの補助金頼りです。市町の財政が大変厳しい状況となっており、市町の補助金も削減されています。また、市町の財政が大変厳しい状況となっており、市町の補助金も削減されています。

クラブ運営には、指導者への謝金をはじめ給食費、備品等の購入、平日の活動場所への移動費用、大会への参加費用等、今後多くの費用が必要となります。

保護者の負担を少しでも軽減し、スポーツ・文化芸術活動をするすべての子どもたちに保障し、持続可能なクラブとしていくために、

クラブへの専断的支援をしていただく方個人・法人・団体が「**賛助会員**」となります。

賛助会員の手続き - 年会費等

- 1 別紙「千曲坂城クラブ 賛助会員規約」を添付のうえ、別紙「賛助会員申込書」をご提出ください。
 郵送先 〒387-8511 千曲市統郷下二丁目1番地
 千曲市教育委員会 教育総務課 千曲坂城クラブ事務局
 [FAX] 026-273-8787
- 2 年会費 ※何口でも結構です。
 ○個人年会費 一口 1,000 円
 ○団体・法人年会費 一口 5,000 円
- 3 納入方法
 ○銀行振込(下記)の口座へお振込みください。
 八十二銀行 尾代支店(285) 普通預金 口座番号 677289
 口座名義：千曲坂城クラブ(財団法人口)
 ※大勢申し込みございませんが、振込手数料は賛助会員の方の口座引になりますのでご了承ください。
 ⇒賛助会員の手続きをされた翌年以降は、5月初旬に賛助会員年会費納入のお願いをします。よろしくお願いたします。

その他

- 「賛助会員」になっていただいた場合、千曲坂城クラブだより、千曲坂城クラブHP、その他千曲坂城クラブが実行するチラシ等に、お名前を掲載させていただきます。(掲載可の方のみ)
- また、様々な機会を通じて賛助会員様の紹介をさせていただきます。
- 「ユニフォームを寄付したい」「大型の備品を寄贈したい」等ありましたら、個別にご相談させていただければと思いますので、クラブ事務局へご連絡ください。
- 何かご不明なことがありましたらクラブ事務局へお問い合わせください。



Well-being を実現しよう！

賛助会員(個人・法人・団体)の資金的支援

あなたの一口が 部活動に代わる中学生の新しいスポーツ・文化芸術環境をつくりまします！

千曲坂城クラブ事務局 千曲市教育委員会教育総務課内
 担当 事務局長兼総務コーディネーター 山崎敬夫
 〒387-8511 千曲市統郷下二丁目1番地
 電話 026-273-1111 内線4101
 Fax 026-273-8787
 Mail kcc@ku2city.chikuma.lg.jp

平日移行プロジェクトチームを設置し検討開始～平日移行に向けて

2 メンバー (色付きは原案作成メンバー)

番号	所属	氏名	所属	担当	備考
1	校長会	柳澤 正寿	屋代中学校	校長	責任者
2	教頭会	溝口 俊一	埴生中学校	教頭	副責任者
3	学校	駒村 奨	坂城中学校	総合文化(野球)	
4	"	仲 弘久	戸倉上山田中学校	バスケットボール	
5	"	渡辺 祐一	埴生中学校	サッカー	
6	"	松橋 彰行	更埴西中学校	ソフトテニス	
7	"	中平 紀子	屋代中学校	美術	
8	教職員組合	笠川 雅文	県教組更埴支部		更埴西中学校
9	P T A	唐木 文子	更埴P T A連合会	会長	更埴西中学校
10	地域指導者	五十嵐健二	千曲市役所	卓球	
11	"	青木 幸雄	千曲市吹奏楽連盟	吹奏楽	
12	"	西澤 真一		合唱	埴生小(校長)
13	千曲坂城クラブ	山根 義夫	千曲市教育委員会	事務局長	

**中間答申～令和8年度には、
すべて部活動をなくし、千
曲坂城クラブとする。**

3 推進日程

- 08月18日(金) 第2回更埴地区中学校連携会議
 - ・合同顧問会にて問題提起と競技ごとに検討
- 09月上旬 第1回 プロジェクト会議
 - ・メンバーの委嘱と推進日程の確認
 - ・合同顧問会の状況報告
- (9月～10月 月2回の予定でオンラインにて原案作成会議)
- 010月下旬 第2回 プロジェクト会議
 - ・検討チームの原案について協議
 - ・プロジェクトチーム中間答申の作成
- 011月27日(月) 第3回更埴地区中学校連携会議
 - ・プロジェクトチームの中間答申の説明と競技ごとの意見集約
- (12月～1月 月2回の予定でオンラインにて最終答申案作成会議)
- 01月中下旬 第3回 プロジェクト会議
 - ・最終答申案についての検討と作成
- (2月 各学校で参観日や新入生保護者説明会で保護者への説明)

⇒ 活動時間
⇒ 活動場所
⇒ 指導者
⇒ 指導者謝金 etc

⇒ 日課
⇒ 行事
⇒ 諸会合
⇒ 学校の役割 etc

秋（10月～3月）からの平日試行

⇒実施可能なところからスタート。

週2回程度、1回2時間程度とする。

謝金は、休日と同額。（1時間900円の謝金）



ハンドボール専門部
田毎22回・おおとり22回
杏苑80回・つばさ40回

バスケットボール専門部
田毎68回・杏苑74回・つばさ68回

バレーボール専門部
田毎80回・つばさ80回
杏苑班50回

剣道専門部 42回
大峰・田毎・おおとり・杏苑・つばさ

水泳専門部
おおとり28回

サッカー専門部
おおとり30回

軟式野球専門部
田毎76回・おおとり76回・杏苑24回

稲荷山養護学校生徒の加入に向けて～共生社会の実現～

〈加入の趣旨〉

稲荷山養護学校は、千曲市にあり、千曲市坂城町の児童生徒も多く通学している。小学部から高等部まで児童生徒が、それぞれの障がいの程度に応じて学んでいるが、次のようなことが課題となっている。

- 学校の教育課程だけでは、スポーツ文化芸術活動に親しむ機会が十分と言えない。
⇒学校以外で、スポーツ文化芸術活動に親しむ環境が必要
- 近隣の小中学校と交流活動をしているが十分とは言えない。
⇒学校や施設以外の人との関わりがもっと必要。
- 「もっとやってみたい」という願いに十分に答えられない現状がある。
⇒障がいの有無に関わらず、すべての子どもたちの願いに応える環境が必要。

稲荷山養護学校の子どもたちに、千曲市・坂城町の子どもたちと同じように、スポーツ文化芸術活動に親しむ場として、千曲坂城クラブに新たな専門部として「ポッチャ専門部」「パラスポーツ・アート専門部」（仮称）を位置付けたい。

〈加入までの手順概要〉

稲荷山養護学校〈中学部・高等部〉での体験授業
○「ポッチャ教室」
講師 小林 京子
千曲市ポッチャ協会会長
千曲市体育指導員
パラスポーツ指導員

稲荷山養護学校〈中学部・高等部〉の生徒の希望調査
• やってみたい種目等
• やってみたいアート等
• 回数 場所等

希望調査をもとに可能なスポーツ・文化芸術活動の内容を暫定的に決定し、関係者と調整

募集要項の配布
• 日時、場所、講師、内容等記載
参加生徒の把握 開催準備

※秋ごろ開催が目標
第1回 ポッチャ教室開催



公民館・諸団体等との連携

公民館

子どもから高齢者までの方々が、文化、教養、地域課題等を学んだりして、生きがいや健康づくり、仲間づくりなどを目的とした社会教育法に基づく施設

市民交流センター

みんなが「集い」「つながり」そして「育つ」場がコンセプト

総合型地域スポーツクラブ

子どもから高齢者まで(多世代)、様々なスポーツを愛好する人々が(多種目)、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる(多志向)という特徴をもち、地域住民により、自主的・主体的に運営されるクラブ

スポーツ少年団

スポーツ団体 文化芸術団体

民間企業 スイミング スポーツ会社

千曲坂城クラブ

スポーツ・文化芸術活動を通して、「絆づくり」＝「まちづくり」
個人と社会のWell-beingの実現^k

自治体が（協働して）進める上での課題～あくまで私が感じていること～

- ❏ どの誰が中心になって進める？
 - どの部署が担うのか
 - 誰を総括コーディネーターにするか
- ❏ 行政職員の意識？
 - 新しいことへの抵抗
 - 他の部署、他の自治体と連携することへの抵抗
- ❏ 何をするにも決済が必要で時間がかかる？
 - ひとつのことを実施するにもそれぞれの自治体での説明、決済が必要。
- ❏ 理事者のビジョン？
 - 部活動、スポーツ文化芸術活動への理解
- ❏ 予算を確保することの難しさ？
 - どう理解を得ていくか。
- ❏ その他 「歴史的な大転換」「働き方改革」・・・？



千曲坂城クラブが千曲市・坂城町の新たなコミュニティへ

千曲坂城クラブには、千曲市・坂城町に住む多くの方が参加し、**千曲市・坂城町のコミュニティの活性化**につながっていくことが期待されます。**市民・町民の方から応援されるクラブ**を目指します。

クラブ運営には**多くの課題**が予想されます。千曲市・坂城町の子どもたちに、**スポーツ・文化芸術活動を保障**していくために、**教師の働き方改革を進める**ために、みんなで**知恵**を出し合い創りあげていきましょう。

- ➡ 市町がスポーツ文化芸術活動の振興をどう考えているか。スポーツ文化芸術活動の振興は、「まちづくり」そのものではないか。
- ➡ 総合型地域スポーツクラブと理念は同じ。どのようにリンクしていくか。理想をしっかりと共有し掲げたい。





千曲坂城クラブのお問い合わせ

千曲市教育委員会教育総務課内
千曲坂城クラブ事務局

TEL 026-273-6120

Fax 026-273-8787

Mail kyoiku@city.chikuma.lg.jp

HP



千曲坂城クラブ
sites.google.com



Well-beingを実現しよう